

2025 年度岩手大学大学院連合農学研究科

サスカチュワン大学研究インターンシッププログラム派遣学生募集要項

I サスカチュワン大学研究インターンシッププログラムの目的

本プログラムは、外国の大学で行われている研究に触れることにより、自身の研究に対する知見を広めるとともに、科学英語の向上に資することを目的とします。

II プログラムの概要

1. 派遣先：サスカチュワン大学農業生物資源学部（カナダ サスカチュワン州サスカトゥーン市）
大学ウェブサイト：<https://agbio.usask.ca/>
 2. 研究分野：農業生物学/ 農業経済学/ 農学/ 動物科学/ 応用植物生態学/ 作物学/ 環境科学
食品・生物生産科学/ 園芸学/ 土壌学
(Agricultural Biology/ Agricultural Economics/ Agronomy/ Animal Science/
Applied Plant Ecology/ Crop Science/ Environmental Science/
Food and Bioproduct Sciences/ Horticulture Science/ Soil Science)
- ※研究者情報については、以下の URL を参照してください。
<https://agbio.usask.ca/index.php?mact=StaffListing,cntnt01,listdepts,0&cntnt01returnid=2609>
<https://agbio.usask.ca/faculty-and-staff/all-faculty-and-staff.php>
3. 派遣時期：2025 年 6 月～7 月（予定）
 4. 派遣期間：約 4 週間
 5. 募集人数：2 名程度 ※変更となる場合があります。
 6. 宿泊先：サスカチュワン大学の学生寮
 7. 単 位：「研究インターンシップ」として 2 単位を認めます。

III 募集・選考日程

今回の募集では、以下の日程で選考等の手続きを行います。

項 目	日 程 等 (予 定)
説 明 会	2024 年 10 月 1 日 (火) 13:00～15:00 (オンライン) 2024 年度派遣学生による報告会を含みます。
応募書類締切	2024 年 11 月 5 日 (火) 17:00
推薦状締切	2024 年 11 月 13 日 (水) 応募書類提出後、連大事務室から指導教員へ作成を依頼します。
書類審査結果通知	書類審査を行います。審査結果は 2024 年 12 月 4 日 (水) を目途に応募者全員に通知します。
面接審査	2024 年 12 月 11 日 (水) 午後 (一人 20 分程度) 書類審査合格者に対してのみ、面接審査を実施します。
合否結果通知	2024 年 12 月 25 日 (水) 申請者と指導教員へメールで通知します。

IV 資格要件

岩手大学大学院連合農学研究科に在籍する全学生のうち、次の（１）～（１０）に掲げる全ての要件を満たす者としてします。

- （１）岩手連大が派遣する学生として相応しく、将来研究者となる意欲と優れた能力を持つ者。
- （２）主指導教員と相談のうえ、応募の許可を得た者。
- （３）インターンシップの実施に支障が無い英語力を有する者。
- （４）受入れ研究室でのインターンシップ内容に応じられる能力がある者。
- （５）インターンシップ中は、受入れ研究室における学修・研究活動等の遂行に専念できる者。
- （６）本プログラムへの参加により学修・研究活動の遂行に支障が生じ学位取得が遅れないこと。
- （７）派遣が決まった場合、派遣者の指導教員はサスカチュワン大学の受け入れ予定教員と研究インターンシップに関する事前打ち合わせをすること。（将来的に研究室間の共同研究へ発展することが望ましい。）
- （８）本プログラムの支援を受けて、自身がインターンシップで得た経験や成果を帰国後、研究室や岩手連大に還元する者で、かつ岩手連大が依頼する各種広報及び調査等に協力する者。
- （９）オンライン決済を行う諸手続きのため、本人名義のクレジットカードを有すること。
- （１０）プログラム開始までに必要な査証を得ることができる者。

V 派遣予定人数

２名程度を派遣する予定です。（人数は変更となる場合があります。また、選考の結果、派遣者がいない場合も有り得ます。）

選考には、熱意、英語の習熟度、受入れ機関の状況、海外経験、並びに共同研究への発展可能性等を勘案します。

VI 支援内容

配属大学所在地からサスカチュワン大学所在地までの往復交通費（日本国内は陸路で計算）と宿泊費（大学の学生寮実費）は、全額を連大から支給します。食費、その他の生活費等は本人の負担となります。

往復の航空券は岩手連大が手配しますが、日本国内の陸路交通分は渡航者が予約します。交通費は渡航前に岩手連大から渡航者へ口座振り込みで送金します。

学生寮はサスカチュワン大学担当者からの指示に基づき渡航者が予約します。寮費については、領収書が発行され次第、実費を渡航者へ口座振り込みで送金します。

寮費やその他の支払い時に本人名義のクレジットカードが必要になるので、まだ所有していない者は申請時までにクレジットカードの申込みを開始してください。

VII 応募方法

別紙申請書を英語で記載のうえ、2024年11月5日（火）17:00までに連大事務室（rendai@iwate-u.ac.jp）に提出してください。その際、指導教員もCCに含めてください。

上記（II-3及び4）の派遣予定時期に都合の悪い日程（講義や学会に出席する等の動かしがたい理由のみ）がある場合、応募時にメールで連大事務室へ連絡してください。

受入を希望する研究者が先方の都合で希望に添えない場合がありますので、複数の候補者を挙げてください。また、農業生物資源学部以外の研究者に受け入れてもらうことが可能な場合もありますので、他学部の研究者情報も参考にしてください。

VIII 審査方法

1. 書類審査

応募書類に基づき書類審査を実施します。書類審査の結果は、2024年12月4日（水）を目途に、応募者全員へメールで通知します。

2. 面接審査

書類審査の合格者に対してのみ、オンラインでの面接審査を実施します（一人20分程度）。面接審査の日程等の詳細は、書類審査の結果と合わせ通知します。

面接審査では、英語によるプレゼンテーションと質疑応答を行います。プレゼンテーションはMicrosoft PowerPointでスライドを作成し、10分以内としてください。**内容には、①自己紹介、②岩手連大及び配属大学の紹介、③自身の博士課程での研究内容を含めてください。**プレゼンテーションはサスカチュワン大学への派遣時にインターンシップの受け入れ研究室で実際に行うものですので、その実演として行っていただきます。

3. 合否結果

合否結果は、2024年12月25日（水）に、面接審査を受けた者全員と指導教員宛にメールで通知します。

4. 採用の取り消し

派遣学生として合格した学生が、次の事項に該当した場合は、派遣学生としての合格を取り消すことがあります。既に旅費等を支給している場合にあっては、全部又は一部を返納させることがあります。

- (1) IVに掲げる要件を備えなくなったとき。
- (2) 応募書類の記載事項に虚偽が発見されたとき（過去を含む他の応募者の記載内容をコピー＆ペーストしたことが判明した場合を含む）。
- (3) 派遣学生としての責務を怠り、派遣学生として適当ではないと岩手連大が判断したとき。
- (4) その他、上記以外の事項により採用の取り消しが適当であると認められたとき。

IX 応募書類等提出先及び本件照会先

本プログラムへの申込みや関連する質問がある場合には、下記までメールでご連絡ください。

岩手大学大学院連合農学研究科事務室

メール：rendai@iwate-u.ac.jp